

報の共有など、様々な事項について関連な意見交換を行いました。

その後、本会議が再開され、総務委員会

に付託された4議

案について、総務

委員会委員長報告

どおりに決するこ

とについて、採決

の結果、原案のと

おり可決され本会

議は閉会いたしま

した。



やまと広域環境衛生事務組合

議会の報告（概要）

2月15日、やまとクリーンパークにおいて開催されました、令和4年やまと広域環境衛生事務組合議会第1回定例会の概要を報告いたします。

初めに、管理者の東川御所市長から議会招集の挨拶の後、議案審議に入り、令和3年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計補正予算（第1号）の専決処分の報告については、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3千505万5千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9億6千119万1千円とするもので、歳出予算の主なものは、健康増進施設予定地の一次造成設計業務委託及び一次造成工事に

伴う御所市への負担金補助及び交付金であるとの説明を受け、慎重審議を経て採決の結果、全員一致をもって原案のとおり承認されました。

次に、令和4年度やまと広域環境衛生事務組合一般会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ9億8千602万3千円であるとの説明を受け、議員から、周辺地区環境整備基金積立金残高についてただしたのに対し、「9月30日現在で1億408万4千円である。」と答弁があり、慎重審議を経て採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決されました。

次に、やまと広域環境衛生事務組合監査委員の選任については、五條市議会選出の大谷龍雄議員が指名され、慎重審議を経て採決の結果、全員一致をもって原案のとおり同意され本会議は閉会いたしました。

奈良県広域消防組合議会の報告

（概要）

2月25日、奈良県広域消防組合消防本部において開催されました、令和4年奈良県広域消防組合議会第1回定例会の概要を報告いたします。

初めに、議長から諸報告及び管理者から行政報告がありました。

次に、一般質問に入り、議員から、新型コロナウイルス感染症拡大による救急体制の

現状と医療機関との連携について及び消防職員感染者増加による消防力の低下回避に向けた対応についてただしたのに対し、

「困難な状況は確かにあるが、医療機関との情報共有が可能なe-MATCHというシステムを活用して、早期の病院収容を目指していること。また、消防力の維持については、広域化によるメリットを生かし、消防力が不足した署への応援要員の確保態勢や、通信指令部署の経験者や再任用職員に災害受信の事前研修を行うなど、現場要員確保等に取り組んでいる。」との答弁がありました。

次に、議案審議に入り、令和3年度奈良県広域消防組合一般会計補正予算（第2号）など4議案について、いずれも慎重審議を経て採決の結果、全員一致をもって各議案は原案のとおり可決されました。

次に、令和4年度奈良県広域消防組合一般会計予算についての提出議案の説明の後、議員から、災害の多様化あるいは救急需要の増加や、特にコロナ禍における活動が懸念される状況で、職員の確保策についてただしたのに対し、「再任用職員の増員や、署所の適正配置計画による効率的な職員運用についての説明の後、2030年頃に迎える救急需要のピーク等を検証し採用計画に反映させる。」との答弁があり、慎重審議を経て採決の結果、全員一致をもって、本案は原案のとおり可決され本会議は閉会いたしました。